



わかば新聞

2020年
5月号
NO.60



布マスクを作る

新型コロナウイルスの感染拡散を防ぐ上で、欠かせないマスク。未だに不足状態が続いています。安倍首相は布マスク2枚配布を考えたのですが、蓋を開けてみると不良品の続出。国民の不安は一向に解消されません。

ならば！と職員が手作りマスクを作り始めました。右の写真はその一部です。職員の中でも何人かの方がマスクをつくり、職員に配ったりしてくれています。入所者のご家族様からも手作りマスクの寄附がありました。

防護用のエプロンも入荷しなくなったので、ネット情報を参考にビニール袋を工夫して作ってみました。

介護施設では、高齢者が暮らす施設だからこそ、日々緊張を強いられています。利用者様の命と健康、そして職員の生活を守る為、行政による指導を指針に、対策を尽くしてこの「コロナ危機」を乗り切りたいと考えています。（県からの指導事項は裏面に掲載）



楽しい模様を揃えました



つけ心地もいいです



入所者のご家族様が作ってくれた
美しいマスクです。有難うございます。



<ご家族様にお願い>

最近の緊急事態宣言や新型コロナウイルス感染の広がり状況を鑑み、利用者様へのご面会を**全面的に中止**させていただくことといたしました。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

特別養護老人ホーム

わかば

〒640-8390 和歌山市有本 140

TEL (073) 475-0015 FAX (073) 475-0016

HPアドレス <http://www.ni.jiwakaba.com/> ※「にじわかば」で検索